

◆向日市ふるさと検定テキスト「むこうを知らう」表記等整理一覧表

平成29年9月 広報・ふるさと創生課

整理番号	該当箇所		現行の記載内容	修正後の記載内容	補足説明
	ページ	該当部分			
1	目次	第1章の6	向日市ふるさと音頭	向日ふるさと音頭	〔記載誤り〕
	9	下から8行目			
		下から11行目 (項目「6」の文中)			
2	28	上から7行目	本殿は、応永25年(1418年)に <u>建造されたもの</u> で、	本殿は、応永25年(1418年)に <u>建て始めたもの</u> で、	〔表現の整理〕 棟札によると、向日神社の本殿は応永25年(1418年)に造営が開始され、応永29年(1422年)に造営が完了(上棟)したとされています。
3	31	下から12行目	承平4年(934年)2月	承平5年(935年)2月	〔記載誤り〕 土佐日記によると、紀貫之が土佐を出発したのが承平4年(934年)12月、「島坂」を經由し、京へ帰り着いたのが承平5年(935年)2月となっています。
4	32	上から9行目	現在の本殿(重要文化財)は応永25年(1418年)に物集女、寺戸、鶏冠井、今里(現長岡京市)など周辺諸郷によって造営されたことが～	現在の本殿(重要文化財)は応永29年(1422年)に物集女、寺戸、鶏冠井、今里(現長岡京市)など周辺諸郷によって造営されたことが～	整理番号2に同じ
5	40	下から8行目	南北約1.5キロメートル	南北約1.6キロメートル	〔表記の整理〕 長岡京の宮域の範囲のうち、南北の長さは1.55キロメートルであるため、小数点第2位を四捨五入した約1.6キロメートルに統一します。
6	41	上から2行目	南北5.7キロメートル	南北5.3キロメートル	〔記載誤り〕
7	50	上から10行目	勅旨所の藍 <u>畠</u>	勅旨所の藍 <u>圃</u>	〔表記の整理〕 「あいばたけ」の「ばたけ」の部分の漢字表記については、様々な資料等で「畠」と「圃」が混在していますが、向日市史における表記「圃」に統一します。
8	52	下から2行目	道路の幅も大路で24メートルから15メートルあり、	道路の幅も大路で24メートルあり、	〔表記の整理〕 一部を除き、大路の道路幅は約24メートルです。